鳥取県 受付 -7.8.-8 脱炭素社会推進課

様式第３号（第８条関係）

事業者達成状況報告書

令和７年７月31日

鳥取県知事　平井　伸治　様

届出者　住所　　鳥取県鳥取市湖山町東1-122-1

氏名　　株式会社サンインマルイ
代表取締役　松田　和也　　印
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

鳥取県地球温暖化対策条例第８条第５項（第９条第３項）の規定により次のとおり提出します。

住所（主たる事業所の所在地）	鳥取県鳥取市湖山町東1-122-1
氏名（名称及び代表者の氏名）	株式会社サンインマルイ 代表取締役　松田　和也
主たる業種	58 飲食料品小売業
該当する事業者要件	■ 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第４条第１号に該当する特定事業者 □ 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第４条第２号に該当する特定事業者 □ 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第４条第３号に該当する特定事業者 □ 特定事業者以外の事業者
計画期間	令和4年4月　～　令和7年3月

温室効果ガスの排出量等

排出区分	基準年度（実績）（令和3）年度（二酸化炭素換算）	目標年度（計画）（令和6）年度（二酸化炭素換算）	増減率	報告年度（実績）（令和6）年度（二酸化炭素換算）	増減率
排出量（1）	6,416.0　t	6,225.0　t	△ 3.0 %	5,869.7　t	△ 8.5 %
実績に対する自己評価					

原単位当たりの温室効果ガス排出量等

用途区分	原単位の指標	基準年度（実績）	目標年度（計画）	増減率	報告年度（実績）	増減率
店舗	二酸化炭素換算	0.01563　t-CO2/㎡・H	0.01516　t-CO2/㎡・H	△ 3.0 %	0.01532　t-CO2/㎡・H	△ 2.0 %
	二酸化炭素換算			%		%
	二酸化炭素換算			%		%
実績に対する自己評価		太陽光発電システムの導入及び、エコアクション21のガイドラインに沿った環境対策取り組みの継続によって、着実に削減が進んでいる。				

寄与的取組

取組区分	目標年度（計画）実数値		目標年度（計画）二酸化炭素換算の削減量	報告年度（実績）実数値		報告年度（実績）二酸化炭素換算の削減量
再生可能エネルギーの利用による電力又は熱の供給	（発電量）	kWh	t	（発電量）	kwh	t
	（熱供給量）	GJ	t	（熱供給量）	GJ	t
再生可能エネルギーの利用による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	（購入量）		t	-	-	t
森林保全による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	-	-	t	-	-	t
電気、ガスその他のエネルギーの使用の合理化による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	（購入量）		t	（購入量）	GJ	t
削減量等合計（2）			0.　t			t

差引排出量（1）－（2）	基準年度（実績）	目標年度（計画）	増減率（計画）	報告年度（実績）	増減率（実績）
	6,416.0　t	6,225.0　t	△ 3.0 %	5,869.7　t	△ 8.5 %

推進体制	EA21を継続、全店が自店の目標を達成できるレベルにしたい。加えて、令和6年度も太陽光発電の設置を継続、エネルギー源の見直しを行っていく。

年度ごとの具体的な取組及び措置の計画

年度	設備、対象、工程等	内容
令和2年	湖山店、車尾店、	太陽光発電を設置、再生エネルギーに切り替える。２４０，０００Kwh
令和3年	両三柳店、国府店、上井店	太陽光発電を設置、再生エネルギーに切り替える。５００，０００Kwh
令和4年	両三柳店、国府店、上井店、宮長店	太陽光発電を設置、再生エネルギーに切り替える。７３７，０００Kwh

地球温暖化対策に資する社会貢献活動	上記のように再生エネルギーのウェートを高め、温暖化防止に寄与する。
特記事項	

注１ 該当する□には、レ印を記入してください。
２ 本計画書における温室効果ガス排出量は地球温暖化対策の推進に関する法律第21条の２第３項に規定する「温室効果ガス算定排出量」の算定方法と同様の方法により算定した量をいいます。
３ 本計画書は鳥取県内における事業活動について記載してください。
４ 主たる業種には、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準として定める日本標準産業分類のうち中分類を記入してください。
５ 「基準年度」とは計画期間の前年度を、「目標年度」とは計画期間の最終年度をいいます。

8/8 (93)